

【FdData 中間期末：中学社会地理：アジア】

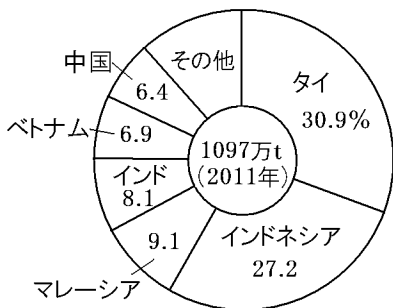
【東南アジアの変化】

【問題】(2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 主に熱帯の地域を植民地とした国が、資金や技術を投入し、現地の安い労働力を使って開いた大規模農園を何というか。
- (2) 次のグラフは、(1)の農園で生産された農産物の国別生産量を示している。あてはまる農産物を、次の[]から選べ。

[綿花 天然ゴム コーヒー]



【解答】(1) プランテーション (2) 天然ゴム

[解説]

[プランテーションとモノカルチャー経済]

単一の商品作物(天然ゴムなど)を

プランテーションという大農園で栽培



モノカルチャー経済

かつて東南アジア各国はイギリス、フランス、オランダなどのヨーロッパの国の植^{しょくみんち}民地であった。ヨーロッパ人は、その地域の自然条件にあった単一の農作物(天然ゴムなど)を、プランテーションという大農園で栽培し、ヨーロッパなどに輸出した。その結果、天然ゴムなどの単一の商品作物の輸出がその国の経済を支えるモノカルチャー経済になった。モノカルチャー経済は、天候や景気により価格が大きく変動するため、輸出品の種類が少ないと毎年安定した収入を得ることができないという問題をかかえている。

天然ゴムの生産(2009年): 1位 タイ(30.9%), 2位 インドネシア(27.2%), 3位 マレーシア(9.1%), 4位 インド(8.1%)

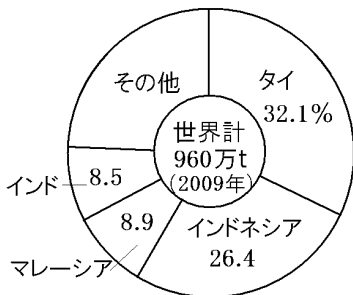
合成ゴムの普及によって天然ゴムの価格が下が

り、栽培する樹木を天然ゴムから油やしに変えるところがふえてきている(油やしからとれるパーム油はマーガリンや石けんの原料になる)。

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 東南アジアでは、かつてヨーロッパ人が現地の人々を安い賃金でやとい、熱帯作物を栽培する大農園がつくられていた。このような大農園を何というか。
- (2) 次の円グラフは、(1)の大農園で栽培されている農作物の国別生産量である。この農作物は何か。



- (3) ごく少数の鉱産資源や農産物の輸出が国の経済を支えている状態を何経済というか。

[解答](1) プランテーション (2) 天然ゴム
(3) モノカルチャー経済

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 東南アジアが植民地の時代に、コーヒーなどを大規模に栽培するためにつくられた大農園を何というか。
- (2) (1)の大農園をつくるための開発が進んだことから、何の減少がおきているか。

[解答](1) プランテーション (2) 熱帯雨林

[問題](1 学期中間)

タイ、マレーシアなど東南アジアの国々がつくっている経済協力組織の名称を答えよ。

[解答]ASEAN(東南アジア諸国連合)

[解説]

ASEAN(アセアン)(東南アジア諸国連合)は、1967年に結成され、経済・政治等の分野の地域協力を行っている。

ASEAN

東南アジア諸国連合

[問題](2 学期期末)

東南アジアの政治や経済の協力をふかめるために 1967 年に結成された組織は何か。

[解答]ASEAN(東南アジア諸国連合)

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 東南アジアの地域で、経済・社会・文化・政治・安全保障などで協力しあっている組織を何というか。アルファベットで書け。
- (2) (1)の組織は、1967年に東南アジアの5か国で設立された。タイ、インドネシア、シンガポールとあと2か国はどこか。次から2つ選べ。

[フィリピン インド マレーシア
カンボジア]

[解答](1) ASEAN (2) フィリピン, マレーシア

[問題](1 学期中間)

アジアの中で、韓国、ホンコン、シンガポール、台湾の4つの国・地域は急速に成長をとげたことから何とよばれているか。

[解答]アジア NIES

[解説]

シンガポール

アジアNIES(アジアニーズ)の1つ

近年急速に工業が発達した国や地域をNIES(ニーズ)という。NIESは、Newly(新興)、Industrializing(工業化)、Economics(経済地域)の頭文字をとったもので、「新興工業経済地域」の略称である。NIESにふくまれる国・地域は、韓国、台湾、ホンコン、シンガポール、メキシコ、ブラジル、ギリシャ、ポルトガル、スペイン、ユーゴスラビアである。このうち、アジアにある韓国、台湾、ホンコン、シンガポールをアジアNIES(アジアニーズ)とよんでいる。

[問題](2 学期期末)

20 世紀後半, 工業化により急速な経済成長をとげた韓国・台湾・ホンコン・シンガポールを何と
いうか。

[解答]アジア NIES

[問題](2 学期期末)

日本企業が中国やタイに多く進出しているのは
なぜか。次の資料をみて、「賃金」の語句を用い、
「日本と比べて」に続けて書け。

	賃金(月)
日本	29 万 400 円
中国	3 万 59 円
タイ	3 万 871 円

[解答]日本と比べて労働者の賃金が安いため。

[解説]

[東南アジアへの外国企業の進出]

労働者の賃金が安いため

タイやマレーシア

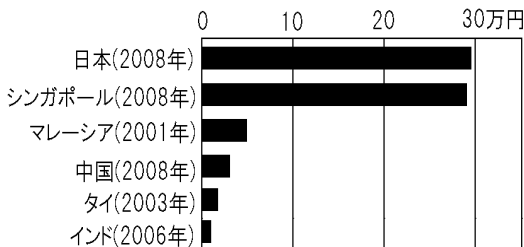
工業団地 をつくって外国企業を誘致

近年、東南アジアや中国などに、日本企業などの外国企業が進出している。これは、日本と比べて労働者の賃金ちんぎんはるかに安いためである。家電製品、自動車、冷凍食品れいとうなどをつくる日本企業が、アジアの国々に工場を建設して日本向けの製品を生産している。さらに、アジア各国で経済が発展すると、これらの国々向けの製品を生産するために、日本から進出する企業も増えている。タイやマレーシアなどの工業が発達してきた国々では、工業団地こうぎょうだんちをつくって外国の企業を積極的に受け入れる政策をとっている。

[問題](2 学期中間)

次の資料はアジア州のおもな国々の賃金を比較したものである。近年、東南アジアや中国などに外国企業が進出している理由を、資料から考え簡潔に答えよ。

1か月あたり平均賃金



[解答]労働者の賃金が安いため。

[問題](2 学期中間)

東南アジアの国々の工業製品の輸出が伸びているのは日本企業などが大いに関わっている。その理由を「安い労働力」という語を使って簡潔に述べよ。

[解答]日本企業などの外国企業が、安い労働力を求めて工場をつくり、できた製品を輸出しているから。

[問題](2学期中間)

近年、タイやマレーシアなどの工業が発達してきた国々で、外国の企業を積極的に受け入れ工業化を進めるためにつくられた団地は何か。

[解答]工業団地

[問題](2学期中間)

マレーシア、タイ、インドネシアの最近の輸出品で何の項目の割合が増えているか。次の[]から1つ選べ。

[機械類 石油 自動車 天然ゴム]

[解答]機械類

[解説]

[輸出品の変化]

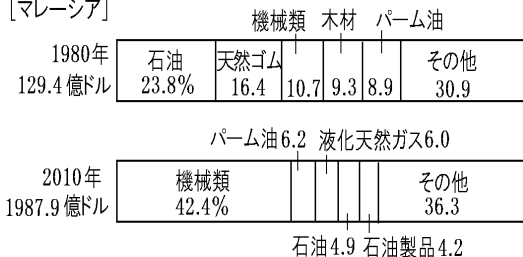
鉱産資源や農産品



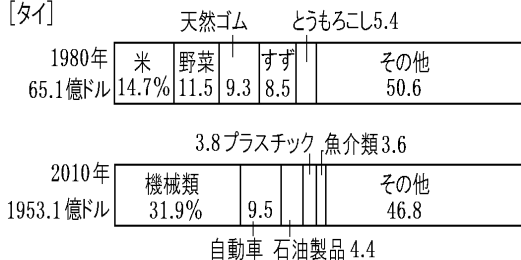
機械類などの工業製品

下のグラフからもわかるように、かつて、マレーシア、タイ、インドネシアなどの輸出の中心は、鉱産資源(石油、すずなど)や農産品(天然ゴム、米など)が中心であった。しかし、工業化が進み、現在では、機械類などの工業製品が輸出の中心になった。

[マレーシア]



[タイ]



【問題】(2 学期期末)

下の資料はタイの輸出品のグラフである。タイの輸出品はどのように変化したか。次の文の①、②にあてはまる語句を下の[]からそれぞれ選べ。

1980年 天然ゴム とうもろこし5.4

米 14.7%	野菜 11.5	9.3	すず 8.5	その他 50.6
------------	------------	-----	-----------	-------------

2010年 3.8プラスチック 魚介類3.6

機械類 31.9%	9.5	自動車	石油製品4.4	その他 46.8
--------------	-----	-----	---------	-------------

自動車 石油製品 4.4

タイの輸出品は、(①)が中心だったが、(②)が多くなった。

[工業製品 鉱産資源 農産物]

【解答】① 農産物 ② 工業製品

[問題](1 学期期末)

次の資料の 1980 年と 2010 年の輸出品から、マレーシアやタイの産業の変化としてどのようなことが読みとれるか。簡単に説明せよ。

[マレーシア]

1980年

機械類 木材 パーム油

石油 23.8%	天然ゴム 16.4	10.7	9.3	8.9	その他 30.9
-------------	--------------	------	-----	-----	-------------

129.4 億ドル

2010年

パーム油 6.2 液化天然ガス 6.0

機械類 42.4%					その他 36.3
--------------	--	--	--	--	-------------

1987.9 億ドル

石油 4.9 石油製品 4.2

[タイ]

1980年

天然ゴム

とうもろこし 5.4

米 14.7%	野菜 11.5	9.3	すず 8.5		その他 50.6
------------	------------	-----	-----------	--	-------------

65.1 億ドル

2010年

3.8 プラスチック 魚介類 3.6

機械類 31.9%		9.5			その他 46.8
--------------	--	-----	--	--	-------------

1953.1 億ドル

自動車 石油製品 4.4

[解答]かつては農産物や鉱産資源が輸出の中心であったが、工業化が進み、現在では、機械類などの工業製品が輸出の中心になった。

[問題](2学期中間)

次の各問いに答えよ。



- (1) 地図中のA～Dからマレーシアを選べ。
- (2) グラフはマレーシアの輸出品の変化を表したグラフである。このグラフから考えられることについて説明した次の文の①～④にあてはまる語句を答えよ。ただし、③は整数で答えよ。

マレーシアの輸出品は鉱産資源や(①)が中心だったが、近年は(②)が多くなった。また、輸出額は約(③)倍に大きく増加している。これはマレーシアの工業化が進んだことが大きな原因である。工業化が進んだ理由として、(④)をつかって外国の企業を積極的に招いたことなどがあげられる。

[マレーシア]

1980年

機械類 木材 パーム油

石油 23.8%	天然ゴム 16.4	10.7	9.3	8.9	その他 30.9
-------------	--------------	------	-----	-----	-------------

129.4 億ドル

2010年

パーム油 6.2 液化天然ガス 6.0

機械類 42.4%					その他 36.3
--------------	--	--	--	--	-------------

1987.9 億ドル

石油 4.9 石油製品 4.2

- (3) (2)の説明文の下線部は外国企業が進出した理由の1つである。ここに書かれていない理由を1つ答えよ。

- [解答](1) C (2)① 農産物 ② 機械類 ③ 15
④ 工業団地 (3) 労働者の賃金が安いこと。

[問題](1 学期中間)

タイ、インドネシア、マレーシアでは農村の人々が都市に出て働くようになったが、その理由を、「農業の機械化」「人手」の語句を使って答えよ。

[解答]農業の機械化が進み、農村で人手が余るようになったから。

[解説]

[農村の変化と急速な都市化]

農業の機械化が進んで人手が余る



若者が農村から都市へ



都市問題(スラム, 交通渋滞など)

タイ, インドネシア, マレーシアなどでは, 農業の機械化が進んで農村で人手が^{あま}余るようになった。都市部では工業化が進んだため, 働く場を求めて多くの若者が農村から都市へ出て行くようになった。

その結果, 1次産業の人口割合が減少して2次産業や3次産業の人口割合が増加している。都市の人口が急増し都市圏が拡大したことにより, 激しい交通^{じゅうたい}渋滞やスラムとよばれる^{れつあく}劣悪な住環境などの都市問題が起きている。

[問題](1 学期中間)

タイとマレーシアでは1次産業の人口割合が減少して2次産業や3次産業の人口割合が増加している。このように産業別就業人口割合が変化した理由を説明せよ。

[解答]農業の機械化がすすんで人手が余る一方で、工業化が進んだため。

[問題](1 学期中間)

東南アジアの各都市では、郊外に住宅団地が建設されるなど、()圏が広がっている。文中の()にあてはまる語句を書け。

[解答]都市

[問題](2 学期中間)

アジアやアフリカなどで都市部に移住した貧しい人々が住む生活環境の悪い居住地区のことを何というか。

[解答]スラム

[問題](2 学期中間)

近年のアジア諸国では、都市部の著しい人口増加が問題となっている。人口増加に施設面の整備が追いつかない現象のことを都市問題というが、この都市問題の具体的な例を1つあげよ。

[解答]生活環境が悪いスラムが広がる地域がある。(激しい交通渋滞が発生する。)

◆社会地理の各ファイルへのリンク

<http://www.fdtype.com/dp/sc2/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

http://www.fdtype.com/dp/qanda_k.html

◆製品版(パソコン Word 文書：印刷・編集用) の価格・購入方法

<http://www.fdtype.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は、「iBooks」を開いてリンクをタップください。

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtype.com